平成30年7月11日

職員の懲戒処分について

標記について、下記のとおり懲戒処分を行いましたので、柏原市懲戒処分の公表指針に基づき公表いたします。

1. 処分を受けた職員

都市デザイン部都市開発課主任 男性職員 32歳

2. 処分内容

免職

3. 処分日

平成30年7月11日

4. 処分の理由

地方公務員法第29条第1項第1号および第3号

(法令違反および全体の奉仕者たるにふさわしくない非行)

同法第33条(信用失墜行為の禁止)違反

5. 事案概要

上記職員が、都市計画課(当時)に在籍していた平成29年10月16日及び同月27日のいずれも公務時間外に市外の異なる釣具店において、釣り用品合わせて8点(販売価格合計23万4,900円)を万引きし、その後同年12月中旬及び平成30年2月中旬の2回に分けて、すべての盗品をネットオークションで売却した。同年3月に警察で取り調べを受け、窃盗容疑で検察庁へ書類送検され、6月20日に不起訴処分となった。

6月5日に当該職員からの申し出により事案が発覚し、市の事情聴取において当該職員が窃盗の事実等を認めたことから、7月11日付で処分を行った。

6. 市長のお詫びコメント

このたび、本市職員がおこした不祥事について、市民の皆さまに対し、市職員への信頼を著しく失墜させましたことを、深くお詫び申し上げます。

今回の行為は、刑事法規に触れる内容であり、公務員である以前に社会人としてあってはならない行為であり、また全体の奉仕者である公務員としてあるまじき非違行為でもあり、行政全体に対する重大な信用失墜行為であることから、当該職員を懲戒免職としました。

今後は、二度とこのようなことが発生することのないよう、服務規律の確保と綱紀粛正の徹底を図り、皆さまからの信頼回復に向け取り組んでまいります。

平成30年7月11日 柏原市長 富宅正浩

問い合わせ

柏原市政策推進部人事課

072-971-5196